

2011年5月10日

(第32号) 春号

獨協医科大学病院だより

— Dokkyo Medical University Hospital News —



日本医療機能評価機構 認定病院

平成23年(2011年)

5月



第32号

■ 病院長として、一言ご挨拶申し上げます。



獨協医科大学病院長 野原 裕

まず、はじめに1000年に一度の巨大地震といわれる東北関東大震災がさる3月11日に発生し、被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。皆様・ご家族のご無事と、一日も早い復興を祈念申し上げます。

当院では、最新の医療機器を備え、一流のスタッフによって最新・最高の医療を提供すべく、あらゆる職種のもので一丸となって努力しております。お陰をもちまして、当院を受診される患者様は県内のみならず、北は北海道から南は九州・沖縄まで、広く全国から診療を受けるために来院されております。また、北関東自動車道の全面開通によって、群馬県や茨城県方面から来院される患者様のご苦勞も少し軽減したのではと喜んでおります。

当院の診療科は内科系12科、外科系13科からなっています。さらにハイリスクな妊婦や低出生体重児に対して高度医療を提供する総合周産期母子医療センター、栃木県から第三次救急医療機関としての指定を受けている救急救命センター、高度な総合小児医療を提供する子ども医療センター、がんのスクリーニングや治療前の病巣診断などに有用なPET/CTカメラを備えたPETセンター、認知症患者様に対する保健医療・福祉サービスの向上を図るための認知症疾患医療センターなどがあります。加えて、国と県の補助を受け平成22年1月20日からドクターヘリが運航し、栃木県内は30分以内で救助に向かえるようになっており従来ならば救命できなかった患者様を助けることができるようになりました。また、平成22年7月からは看護専門外来を開設し、心や体の相談にのっております。どうぞご利用ください。

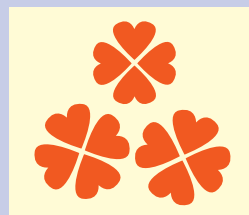
当院は、今後も患者様にわかりやすい高度医療を提供してまいりますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、私たちは高度医療の実践に「鬼手仏心」で向かいます。高度医療を提供する「手は鬼の様」に見えるかも知れませんが、患者様を救いたいとの「仏の様な心」に基づいております。当院はこれからも皆様からのご要望に十分に答えられる病院として発展できるように研鑽と努力を続けてまいります。

身近な病気 Q&A



出生前診断・遺伝相談について



獨協医科大学 産婦人科・総合周産期母子医療センター 教授 渡辺 博

妊娠されたお母様たちのほとんど全員の方々が、赤ちゃんが無事に生まれるかどうか、赤ちゃんが五体満足かどうか、障害をもって生まれないかどうか、などを心配されています。そのために出生前診断を希望されるお母様も少なくありません。



赤ちゃんの障害を防ぐための方法がありますか？

どこの国でも生まれる赤ちゃんの3～4%に何らかの障害がみられます。極めて重い障害を持つ赤ちゃんは妊娠初期に流産することが多く、流産はある意味で自然淘汰といえることができます。障害の程度が軽い赤ちゃんは、妊娠を継続して生きて生まれてきます。生まれてくる赤ちゃんの障害を完全に防ぐことは不可能ですが、たとえば妊娠中に煙草を吸ったり、お酒を大量に飲んだりすると、障害を持つ赤ちゃんが増えることが知られています。また妊娠前から葉酸というビタミンをサプリメントとして毎日400μg摂取することで、ある種の病気を持つ赤ちゃんの生まれてくる可能性が低くなることが判っています。



障害をもつ赤ちゃんかどうか、生まれる前に診断することはできますか？

生まれる前に赤ちゃんの異常があるかどうか診断する方法が出生前診断です。出生前診断の代表が羊水染色体検査です。また妊娠中に日常的に行われる超音波検査も出生前診断の一つです。さらにMRI検査やお母さんから採血する母体血清マーカーテスト、絨毛検査・着床前診断などもあります。このように今では多くの検査法があるために、生まれる前に全ての赤ちゃんの障害が診断できると思われる方もおられますが、実際におなかの中で診断できる病気は限られています。



障害をもつ子どもがいます。また同じ病気の子どもが生まれることが心配です。

その病気が染色体や遺伝子に原因があるかどうか、主治医の先生にお尋ね下さい。その上で同じ病気のお子さんが生まれる可能性があるかどうかを相談することが出来ます。当院では内科・小児科・産婦人科に複数の臨床遺伝専門医の資格を持つ医師が勤務しています。産婦人科には遺伝相談外来があります。理想的には妊娠される前に受診して頂くことが好ましいのですが、妊娠後にでも対応できますので、産婦人科・小児科の外来にお問い合わせ下さい。

おわりに

生まれる前に赤ちゃんの病気が判って、生まれてすぐに治療できる病気も多くなってきましたが、治療することが難しい病気も少なくありません。また同じ名前の病気であっても、そのお子さんの経過は一人一人違います。

おなかの赤ちゃんに何らかの異常が見つかった場合、「障害のある子どもは育てられません」とおっしゃる妊婦さんやそのご家族が少なくありませんが、実際に赤ちゃんを目の前にすると「かわいい」とおっしゃる方々を数多く経験してまいりました。

部 門 紹 介

薬剤部

薬剤部では薬剤師57名と事務員10名が勤務しています。勤務は24時間365日途切れることなく続けています。主な業務を紹介します。

◆主な業務◆

①調 剤：

入院患者様と外来患者様を含めた1日平均2,200名以上の患者様の内服薬、外用薬等の調剤を行っています。

②注射薬供給：

約1,100名の入院患者様の注射薬を毎日供給しています。



外来患者様への処方薬お渡しカウンター

③在庫管理：

外来及び入院で使用する薬剤について品切れ等を起こさないように発注・管理をしています。

④薬剤管理指導業務（服薬指導等）：

お薬に関して入院患者様が安心して治療を受けることが出来るように支援しています。

⑤外来化学療法室：

通院しながら化学療法を受けることができるように支援しています。



安全キャビネットにて行われる専任の薬剤師による点滴薬調製の様子。

⑥治験管理室：

新薬の開発に寄与しています。

⑦PETセンター：

PET検査に必要な薬剤の品質管理をしています。

～お薬のことで困った時にはお気軽に薬剤部へご相談ください。～



義援金へのご協力ありがとうございました



当院の正面ロビーにて20日間に渡り行わせていただいた義援金募集活動は、4月12日をもって終了させていただきました。

多くの皆様の善意、誠にありがとうございました。

当院における義援金合計は、以下のとおりとなりました。

3/18(金)～4/12(火) 20日間

合計 3,058,783円



皆様よりお預かりした義援金は、4月15日に「獨協医科大学病院患者様一同」として日本赤十字社栃木県支部に寄付させていただきました。

改めて、皆様のあたたかなご協力に心より感謝申し上げます。



東日本大震災における当院の災害支援活動



当院は災害拠点病院として指定されており、今回の東日本大震災では被災地への医療支援及び被災地からの患者様受入を実施しております。当院の活動については、今後当広報誌を通じてご紹介いたします。

今後とも災害医療の基幹病院として活動してまいりますので、みなさまのご理解とご支援をお願いいたします。



県内被災医療機関での医療支援



被災医療機関からの転院搬送支援



福島県南相馬市からの患者様受入



宮城県仙台市での医療支援



被災医療機関への支援物資提供



3月12日宮城県へ出動した栃木県ドクターヘリからの仙台市の様子

患者さま満足度調査結果

当院において、外来・入院患者さまを対象に、当院への評価とご意見を患者さまにお伺いし、患者サービスの向上に役立てるため、昨年「患者さま満足度調査」を実施いたしました。ここにその結果の概要をお知らせいたします。

この場をお借りいたしまして、ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。皆様からいただいた貴重なご意見を十分に検討し、今後の医療サービスのより一層の向上に努めてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

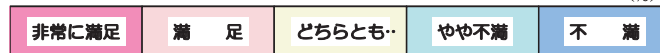
<外来部門>

・調査期間：平成22年6月24日～7月9日

・回答者数：413人（500人に配付）…回答率82.6%

*インデックスは、非常に満足(100点)、満足(75点)、どちらともいえない(50点)、やや不満(25点)、不満(0点)の合計点(%)

<凡例>



インデックス
(100点満点)

施設面	交通の利便さ	16.2	47.6	24.4	9.0	2.8	66.3
	駐車場の広さや入りやすさ	12.3	39.6	18.0	20.6	9.5	56.2
	建物の外観やつくり	18.4	60.1	19.7	1.5	0.0	73.7
	総合待合室の設備や雰囲気	17.0	62.6	18.5	2.0	0.3	73.6
	各科の待合室の設備や雰囲気	17.3	62.2	17.0	3.3	0.2	73.2
	トイレや洗面所設備	26.6	59.8	11.4	2.0	0.5	77.6
	売店、食堂、自動販売機	15.7	57.6	24.4	1.8	1.0	71.6
	案内看板や表示のわかりやすさ	16.9	55.8	21.7	4.5	0.3	70.8
	清潔感	28.9	59.5	10.3	1.0	0.0	79.0
	施設面全般について	19.4	62.7	16.9	1.0	0.0	75.1
接遇面	総合案内や会計の対応	21.6	59.8	14.6	3.3	0.8	74.6
	各科診療受け付けの対応	30.8	59.2	8.0	1.7	0.2	79.7
	看護師の言葉使いや態度	30.7	57.4	9.4	2.0	0.5	79.0
	医師の言葉使いや態度	33.7	53.3	10.1	1.5	0.5	79.0
	検査・放射線技師の言葉使いや態度	27.5	55.8	14.9	1.3	1.0	77.1
	プラバシーへの配慮	25.6	53.7	17.4	2.3	0.3	75.1
	接遇面全般について	23.5	59.6	15.2	1.5	0.0	76.1
診察サービス面	診察待ち時間	4.8	22.9	35.2	24.4	12.8	45.6
	診察時間	9.8	45.5	31.9	10.8	2.0	62.6
	診察後の支払いまでの待ち時間	8.5	47.8	30.8	10.0	3.0	62.2
	看護師の説明のわかりやすさ	19.4	60.5	17.6	2.5	0.0	74.2
	医師の病状や検査結果の説明	22.4	56.4	18.0	2.2	1.0	74.3
	医師への質問や相談のしやすさ	23.4	48.6	22.2	4.0	1.8	72.0
	診療科でのサービス全般について	15.0	60.1	22.4	2.0	0.5	71.8

<入院部門>

- ・調査期間：平成22年6月24日～7月15日
- ・回答者数：326人（500人に配付）…回答率65.2%

*インデックスは、非常に満足(100点)、満足(75点)、どちらともいえない(50点)、やや不満(25点)、不満(0点)の合計点(%)

<凡例>		非常に満足	満足	どちらともいえない	やや不満	不満	インデックス (100点満点)
院内施設面	建物の外観やつくり	25.6	61.9	12.2	0.3	0.0	78.2
	医療機器等の設備	41.3	54.2	4.5	0.0	0.0	84.2
	トイレ、洗面、給湯等の設備	24.3	49.5	15.5	9.1	1.6	71.5
	売店、食堂、自動販売機	23.6	54.1	15.3	5.7	1.3	73.2
	整理整頓や清掃状態	29.7	55.5	13.2	1.3	0.3	78.2
	院内施設面全般について	23.9	61.0	12.9	1.6	0.6	76.5
病室環境面	病室の居心地（清潔さ・広さなど）	25.7	52.6	17.6	3.4	0.6	74.8
	ベッド、寝具、ベッド周り設備	26.1	50.9	17.1	4.7	1.2	74.0
	冷暖房や照明	24.5	51.6	17.6	5.0	1.3	73.3
	食事の内容	12.5	46.1	26.3	12.2	3.0	63.2
	食事時間や起床・消灯時間	16.6	55.3	19.8	7.3	1.0	69.8
	病室環境面全般について	18.6	59.7	19.2	1.9	0.6	73.4
接 遇 面	事務職員の言葉使いや態度	35.8	47.2	14.5	2.5	0.0	79.1
	看護師の言葉使いや態度	46.1	45.8	7.7	0.0	0.3	84.4
	医師の言葉使いや態度	48.3	45.8	4.7	0.9	0.3	85.2
	検査・放射線技師の言葉使いや態度	41.5	50.0	8.5	0.0	0.0	83.2
	プライバシーへの配慮	30.9	51.8	15.4	1.3	0.6	77.7
	接遇面全般について	30.1	55.8	13.1	0.6	0.3	78.7
診 療 面	看護師の説明のわかりやすさ	37.5	52.6	9.0	0.6	0.3	81.6
	看護師の採血や介助の手際よさ	36.3	50.9	11.3	1.3	0.3	80.4
	医師への質問や相談のしやすさ	37.0	50.2	11.3	1.3	0.3	80.6
	医師の病状や検査結果の説明	38.7	50.6	8.5	1.9	0.3	81.4
	医師の病状に対する処置の適切さ	38.4	50.8	8.6	1.6	0.6	81.2
	診療サービス面全般について	29.4	57.2	11.8	1.0	0.6	78.4

【調査結果概要】

<外来部門>

- ・施設面の「駐車場の広さや入りやすさ」に対して満足度が低い評価でありました。
（対応）今年の夏ごろまでに、駐車場の整備を計画実行中でありますので、もう少しお待ちください。
- ・診療サービス面の「診察待ち時間」に対して満足度が低い評価でありました。
（対応）予約患者様や診療内容等が様々であり、曜日によって特定疾患の診療を行っている関係で待ち時間が長くなる傾向ですが、少しでも早めに診療が受けられるように、これからも取り組んでいきます。
その他の項目は、概ね満足度が高い評価をいただきました。

<入院部門>

- ・全項目に対して、満足度が高い評価をいただきました。

外来駐車場について

外来駐車場ご利用の皆様には、日頃よりご理解ご協力を賜りありがとうございます。
皆様のご協力により工事完成となり、使用開始となりました。工事期間中、ご協力ありがとうございました。

5月31日までは駐車料金は頂きませんが、6月1日より駐車場を適切に維持管理していくために、かねてからお知らせしましたとおり、駐車場利用者の皆様から下記のとおり、駐車料金のお支払をお願いいたします。

何卒ご理解の上ご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1 料金改定日 平成23年6月1日～

2 外来駐車料金

①入庫から1時間まで

▶無 料

②1時間を超え8時間まで

▶200円

③8時間を超え24時間まで

▶300円

(入庫後24時間最大 ▶300円)



※身障者駐車場（第一駐車場）も外来駐車場と同料金とします。

●必要な人が利用できるように、身体障害者手帳またはおもしろい駐車スペース利用証を確認させていただくこととなります。

●妊娠後期の方は駐車できますので係員にお申し出下さい。

※料金時間の設定につきましては、日付単位の計算ではなく、入った時間から積算した①から③の料金体系となります。

編集後記

このたびの東日本大震災により被災されたみなさまに心よりお見舞い申し上げます。

当院では今回の震災に対する省電力対策の一環として、院内照明の一部消灯を実施しております。

ご来院されるみなさまには、ご不便をおかけいたしますが、みなさまのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

獨協医科大学病院だより第32号

〒321-0293

栃木県下都賀郡壬生町大字北小林880番地

TEL 0282-86-1111 (代表) FAX 0282-86-4775

当広報誌は当院ホームページよりご覧いただけます。

獨協医大病院 検索

<http://www.dokkyomed.ac.jp/hosp-m/>

発行年月日／平成23年5月10日

編集・発行／獨協医科大学病院広報誌委員会

印刷／株松井ピ・テ・オ・印刷